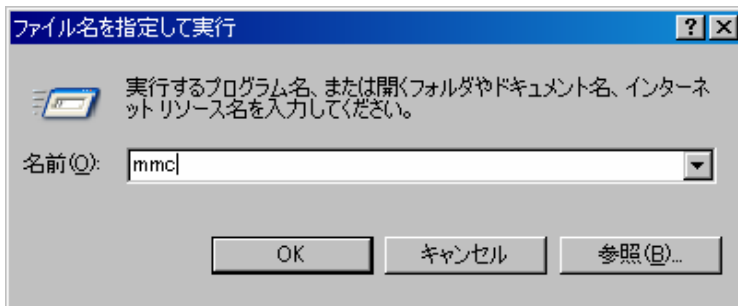


Microsoft IIS サーバ証明書のリストア方法

移設等でバックアップ側・リストア側のサーバが共に存在する場合は、証明書のリストアが完了するまでバックアップ側の証明書を削除しない事をお奨めいたします。

この方法はMMCを使用してリストアを行いますが、PFXファイルを右クリック インストールでも可能です。

1. スタートメニュー ファイル名を指定して実行

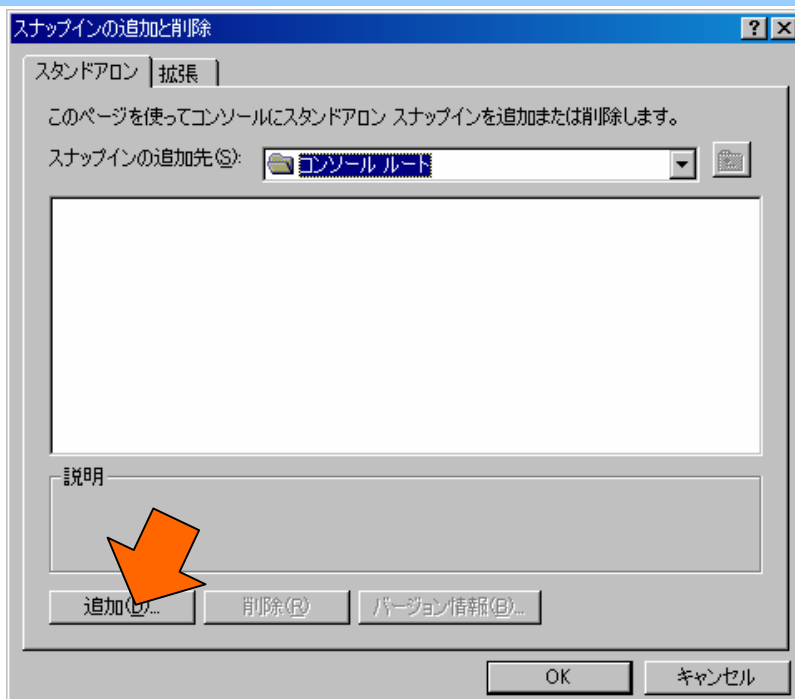


2. MMCが起動します。

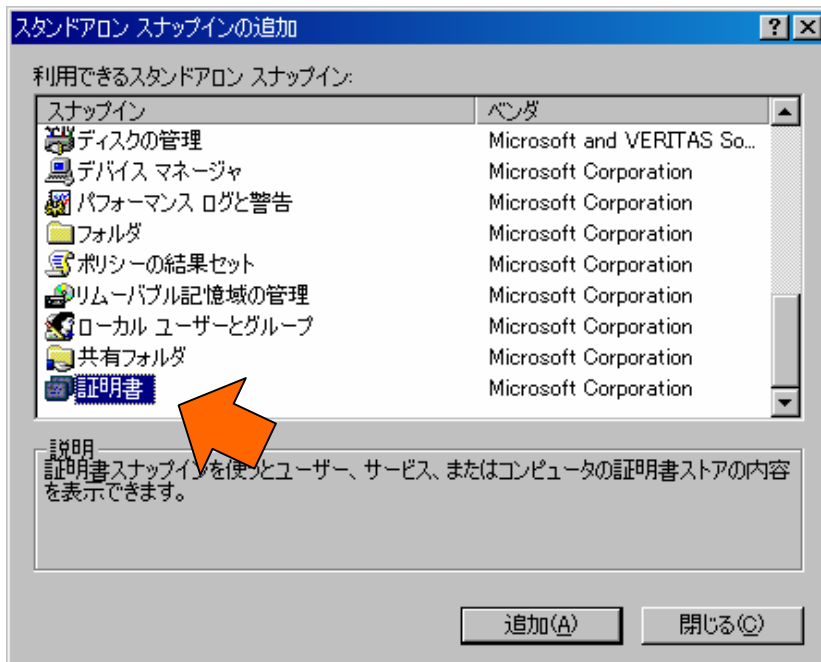
ファイル スナップインの追加と削除を選択します。



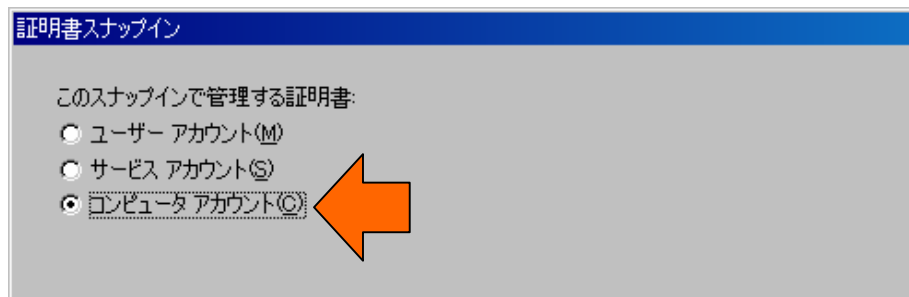
3. 追加をクリックします。



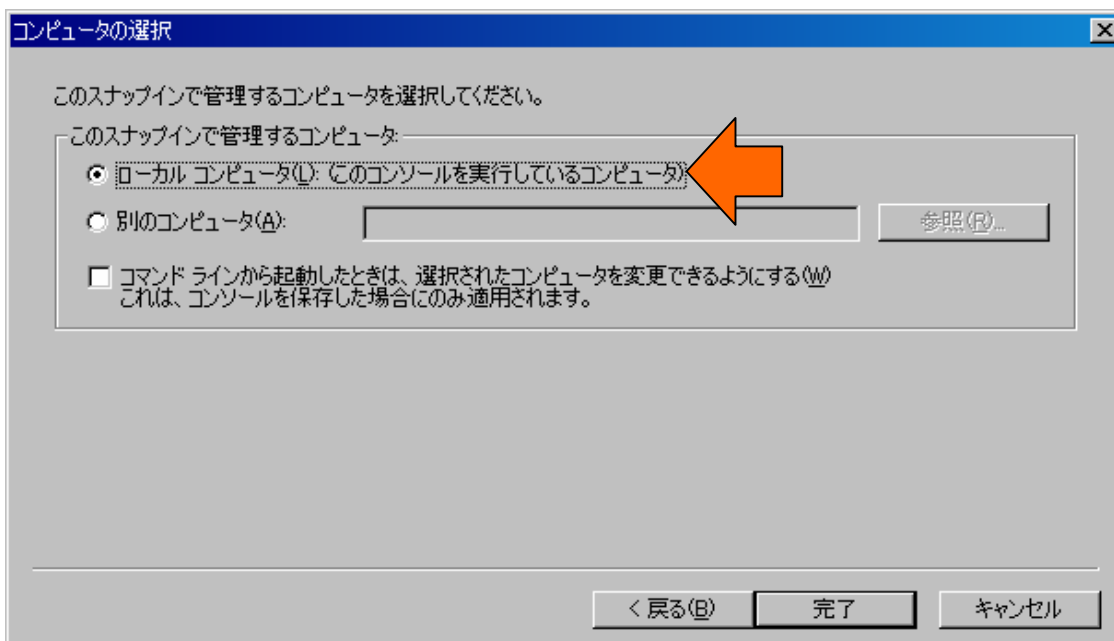
4. スナップインリストから証明書を選択します。



5. コンピュータアカウントを指定します。

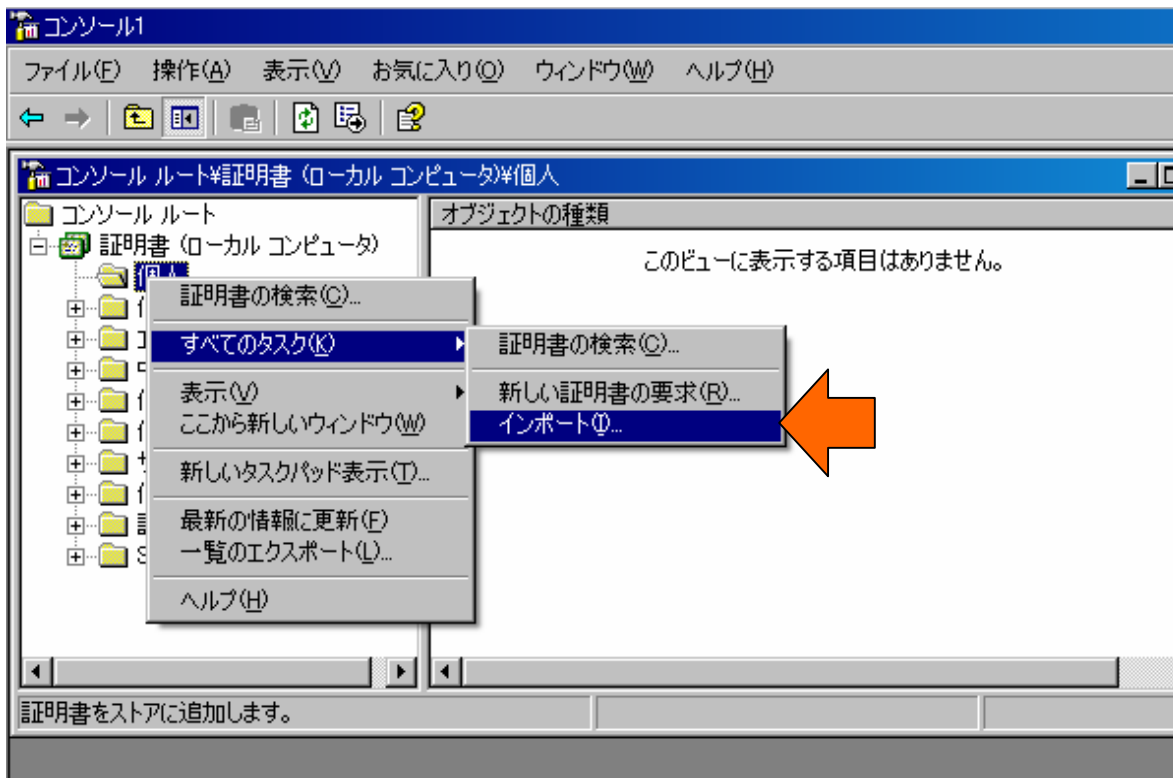


6. ローカルコンピュータを指定します。



7. コンソールルートに証明書が追加されます。

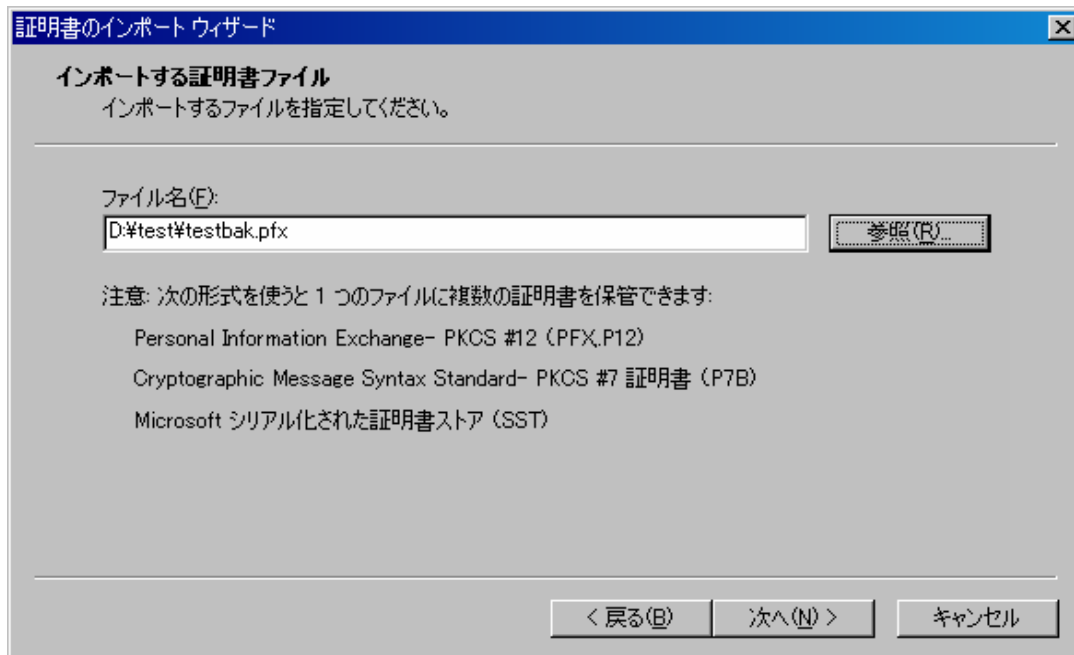
証明書の直下に個人フォルダがありますので、右クリックでメニューを表示し、すべてのタスク インポートを選択します。



8. インポートウィザードが起動します。

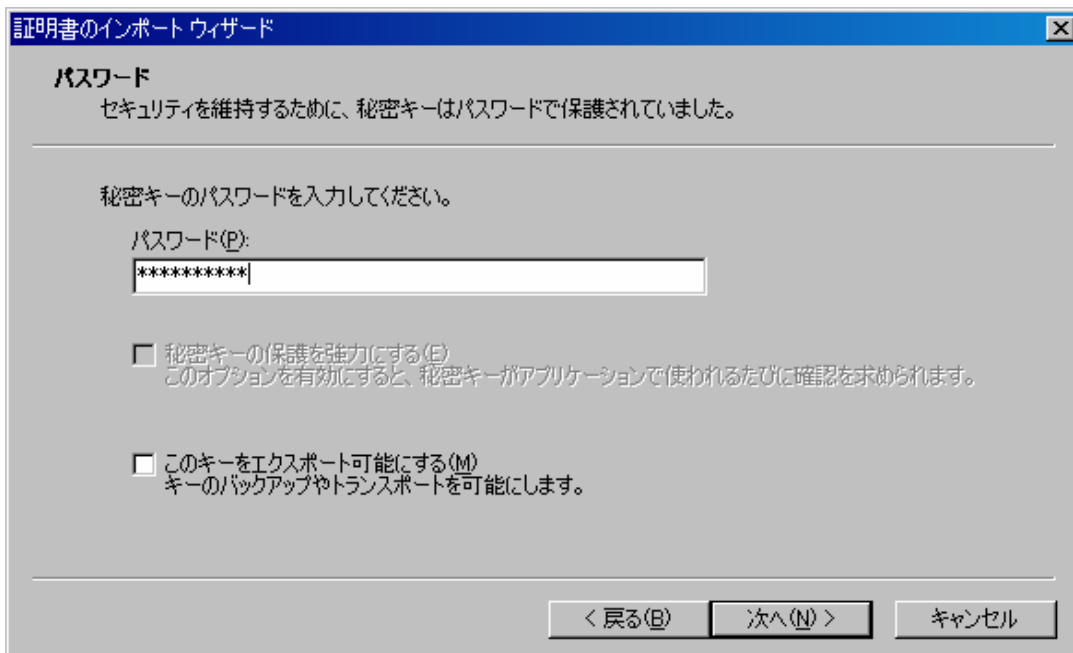


9. 証明書のバックアップファイルを指定します。



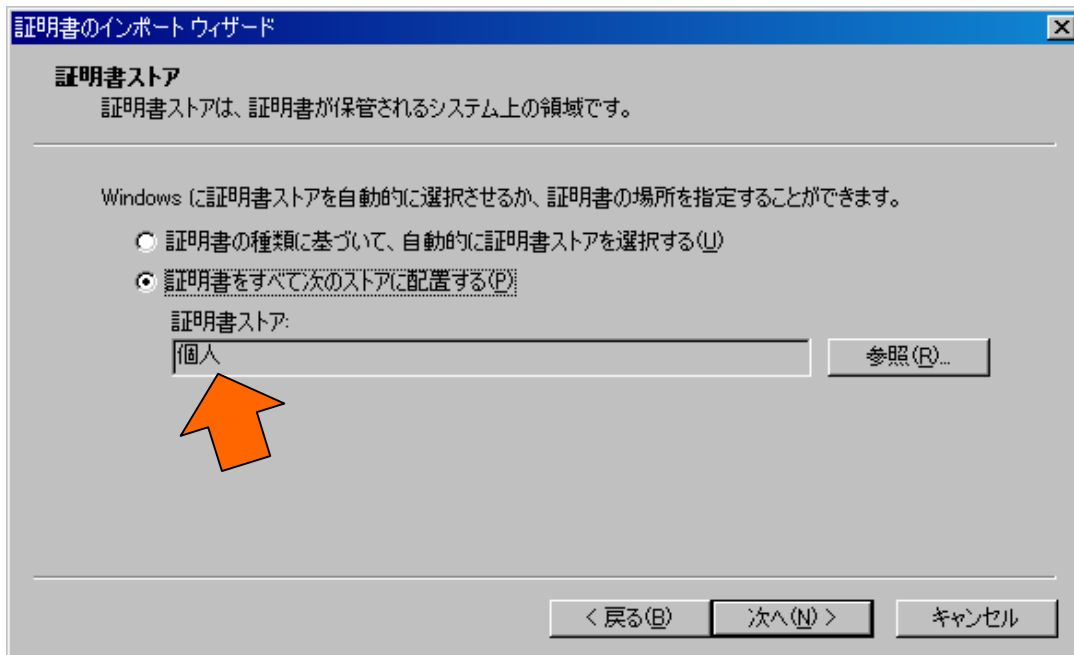
10. バックアップ時に指定したパスワードを入力します。

リストアした証明書を更にバックアップする可能性がある場合はエクスポート可能を指定して下さい。既存のバックアップを厳重に保管し、エクスポートは不可能とした方が安全性は高くなります。

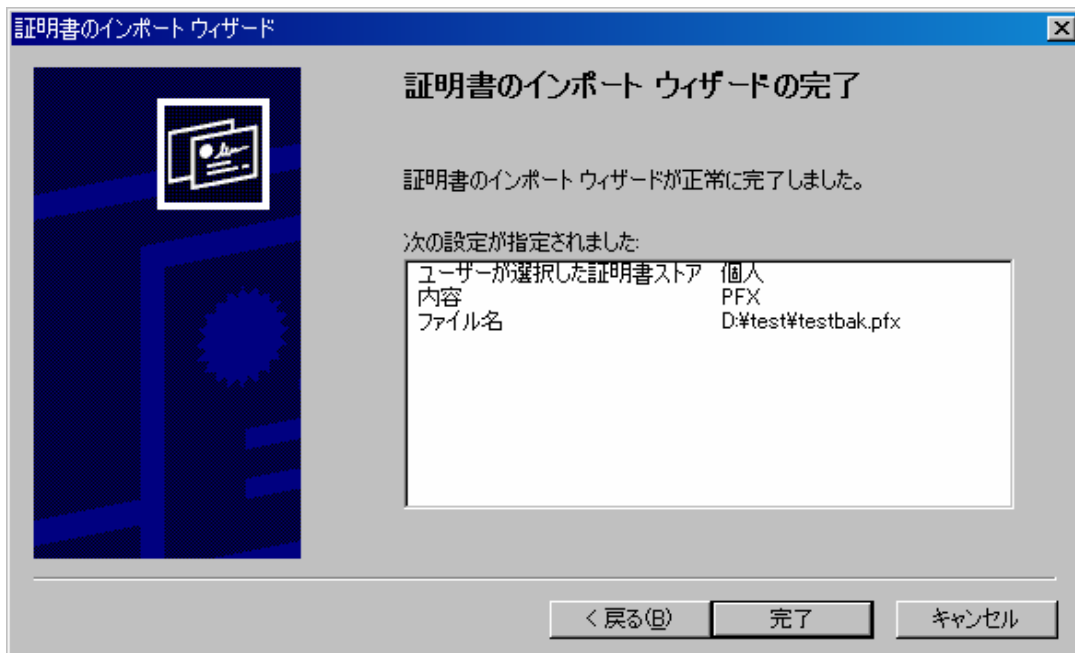


11. インストールする証明書ストアを指定します。

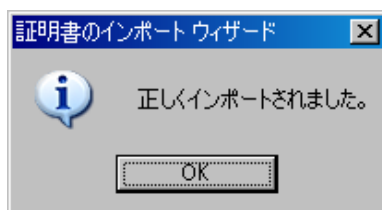
証明書ストアが「個人」になっていることを必ずご確認し、証明書をすべて次のストアに配置するを選択してください。



12. ウィザードを完了させて下さい。

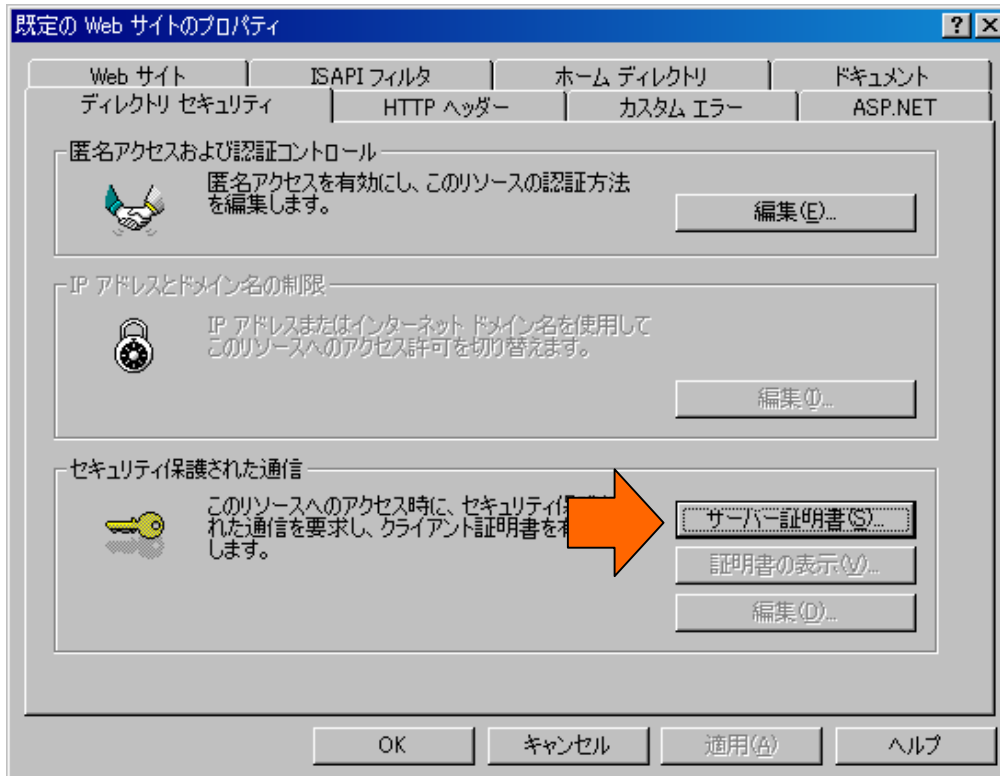


正しくインストールされると下記のメッセージが表示されます。

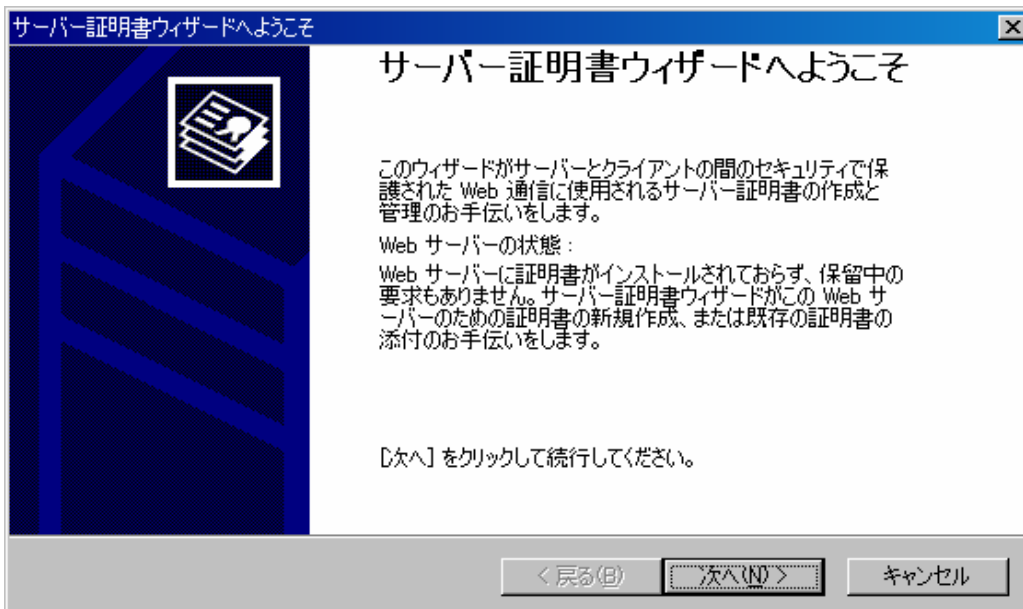


13. IISの管理パネルから証明書をセットアップします。

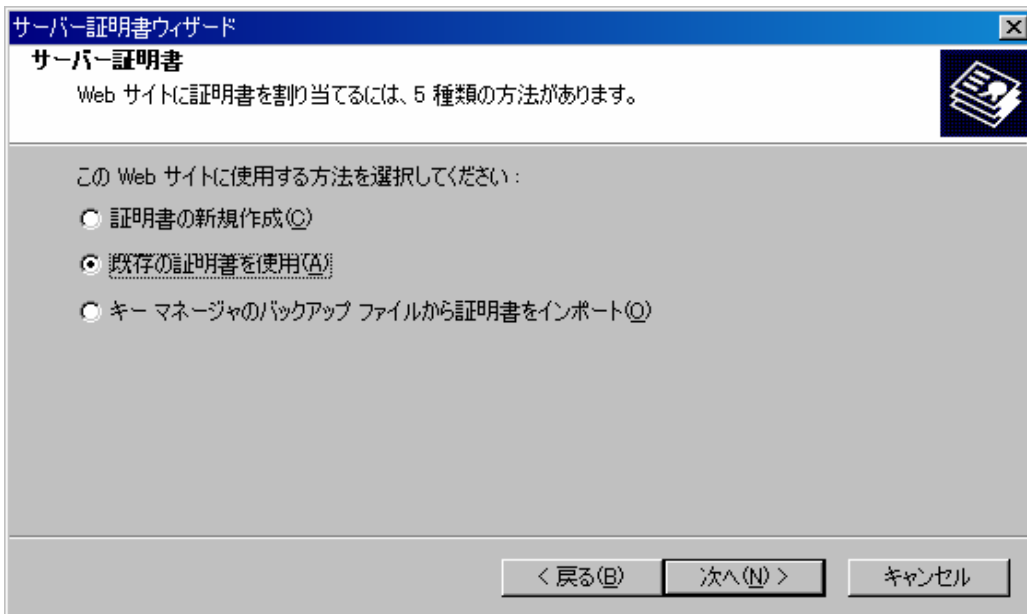
インストールする仮想サーバを右クリック プロパティ ディレクトリセキュリティを選択し、サーバ証明書をクリックします



14. サーバ証明書ウィザードが起動します。

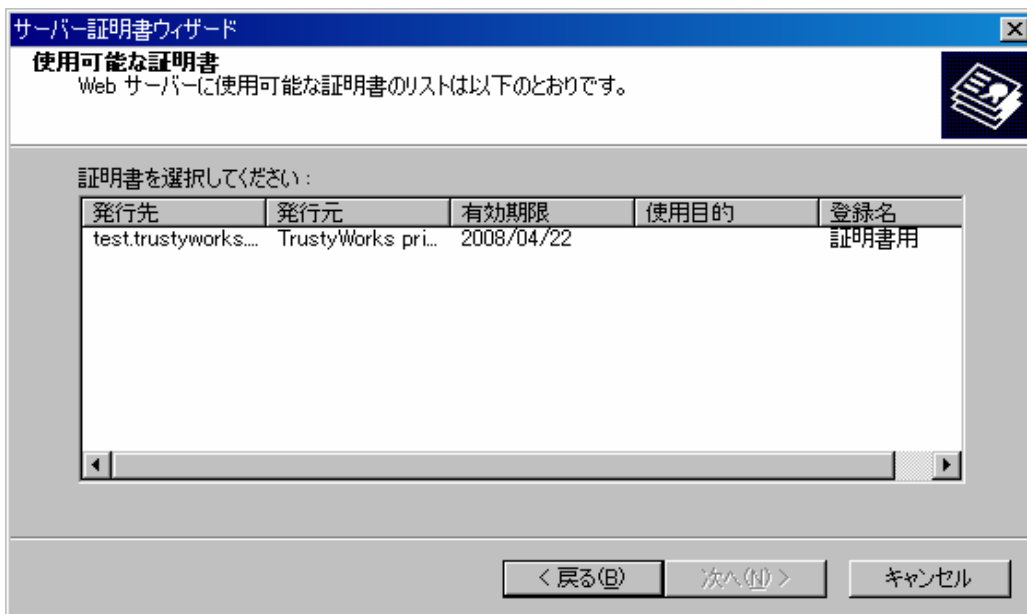


15. 既存の証明書を使用を選択します。



16. 現在インストール済みの証明書が表示されます。

インストールする証明書を選択します。



17. 証明書の内容を確認してください。



18. 以上で証明書のリストアは完了です。

